

7月は河川愛護月間 **～せせらぎに ぼくも魚も すきとおる～** です。

当月間は、自然環境や生活に欠かせない河川への愛護意識が広く地域住民の間で醸成されることを目的に、地域の実情に応じた活動を積極的に推進しています。今回は、地域住民、市民団体と関係行政機関等と協力し、河川環境の保全・再生、河川美化などについて河川愛護月間中に取り組んだ活動内容の一部を紹介します。

<清掃活動>

紀南河川国道事務所「熊野川・市田川クリーンキャンペーン」

熊野川・市田川では・・・7月7日(日)に、「河川を美しくする会」、紀宝町、紀南河川国道事務所が主催となって清掃活動を実施しました。熊野川と市田川で合わせて440名が参加し、1500kgのゴミを回収しました。ペットボトル、発泡スチロールなどのゴミが多く見られましたが、毎年清掃することにより回収するゴミの量も少なくなってきました。



来年以降も継続して取り組み、ゴミのない河川を目指していきます。

大和川河川事務所「大和川クリーンデー」

大和川では・・・7月13日(土)に、沿川市町村とともに「大和川クリーンデー」と題し、清掃活動を実施しました。王寺会場においては、約4200名が参加し、早朝から大和川河川敷一帯の清掃活動を実施しました。



八尾会場においては、約300名が参加し、昨年度に引き続き、清掃活動に加え橋脚等の「落書き消し」も実施しました。会場では、河川のゴミに関するアンケート調査もあわせて実施しました。

いただいたアンケートを、今後のゴミ対策に活用していきたいと考えています。

<水生生物調査>

福知山河川国道事務所「上林川水生生物調査」

上林川では・・・7月10日(水)に、綾部市の中学校の生徒7名と先生3名、上林川を美しくする会の参加を得て、由良川水系上林川の大手橋において水生生物調査を実施しました。とても暑い中での調査でしたが、参加者は楽しそうに生物探しを行っていました。



その結果、ヘビトンボやカワゲラなど「水質階級Ⅰ(きれいな水)」の指標生物が多く見られ、水質が良好であることがわかりました。

<河川水難事故防止講習会>

姫路河川国道事務所「河川水難事故防止講習会」

姫路河川国道事務所では・・・7月3日(水)に、日本赤十字社兵庫県支部より指導員を迎え、水難事故に遭遇した際、何ができるのか?どう対処するのか?をテーマに「水難事故防止講習会」を実施しました。



講習会には、河川管理に携わる職員だけでなく、道路事業・一般事務の職員も参加(合計約30名)し、河川(水害時を含む)や海での水難事故のしくみについて、

着衣水泳映像教材等を活用して受講しました。また、傷病者への対応について、三角巾を使用した応急手当法等について実技により受講しました。